

食品用 ヒアルロン酸

機能性表示食品制度対応素材

ヒアベスト®(S)LF-P

ヒアルロンサンHA-LF5-A

ヒアルロン酸とは

- ・ヒアルロン酸は酸性のムコ多糖の一種で、目の硝子体、臍の緒、関節液、皮膚、肋膜液、血清、鶏の鶏冠、サメの皮、鯨軟骨などに多く存在しています。
- ・体内にもともと存在する成分で、高い保水性を有しています。

商品名	由来	用途	表示例※1	保証期間※2 (保存方法)	包装形態	分子量範囲 ※3
ヒアベスト®(S) LF-P	発酵法	健康飲料 栄養補助食品等	「ヒアルロン酸」、「ムコ多糖」	36 ヶ月 (常温)	300g(100g×3) 3kg(1kg×3)	約20万～50万
ヒアルロンサン HA-LF5-A						5万以下

※1 本品にアレルギーに関する特定原材料等28品目は含有しておりません。本品は食品添加物です。

※2 保証期間は全て製造後未開封状態での期間です(1カ月は30日として換算)。

※3 分子量範囲は目安であり、規格ではありません。

ヒアベスト® (S) LF-P

商品の特徴

キュービーの「ヒアベスト® (S) LF-P」は発酵法によるヒアルロン酸で、高純度に精製されたヒアルロン酸です。

※本品は既存添加物名簿記載品目における「ヒアルロン酸」に適合しております。

当社が保有するヒアルロン酸に関する用途特許の概要

・特許第 4592668 号：ヒアルロン酸を含有するシート状食品

・特許第 4454573 号：ヒアルロン酸を含有する粉末飲料

※特許の権利範囲等の詳細は、特許公報をご確認ください

安全性

ヒアベスト® (S) LF-Pは、以下の試験を実施しております。

急性毒性：ラットでの経口 LD₅₀ は、5,000mg/kg 以上

また、本品と同一由来であり、製造工程もほぼ同等である弊社製発酵ヒアルロン酸ナトリウムについて、以下の試験を実施しております。

亜急性毒性：AD1 (許容一日摂取量)は、34mg/kg/day

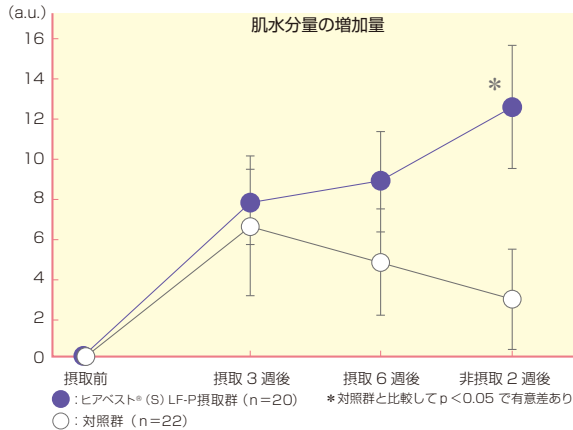
変異原性(Ames)：陰性※

※変異原性試験において、細菌を用いた復帰変異試験、哺乳類培養細胞を用いた染色体異常試験及びマウスを用いた小核試験のいずれも陰性と判断しております

有効性データ

ヒト経口摂取試験より、ヒアベスト®(S) LF-Pは肌の乾燥、シワを改善することが確認されました。

試験方法：二重盲検試験
被験者：35歳以上60歳以下の日本人女性
摂取期間：6週間
摂取量：120mg/日
測定項目：頬の皮膚水分量



<J. Clin Bioche. Nutr. Vol.56 No.1:66-73,2015>

ヒアルロンサン HA-LF5-A

商品の特徴

キュービーの「ヒアルロンサン HA-LF5-A」は発酵法によるヒアルロン酸で、高純度に精製されたヒアルロン酸です。

キュービー独自の技術で分子量を調整しました。

※本品は既存添加物名簿記載品目における「ヒアルロン酸」に適合しております。

当社が保有するヒアルロン酸に関する用途特許の概要

・特許第 4592668 号：ヒアルロン酸を含有するシート状食品

・特許第 4454573 号：ヒアルロン酸を含有する粉末飲料

※特許の権利範囲等の詳細は、特許公報をご確認ください

安全性

本品と同一由来であり、製造工程もほぼ同等である弊社製発酵ヒアルロン酸ナトリウムについて、以下の試験を実施しております。

急性毒性：マウスでの経口 LD₅₀ は、10g/kg 以上

亜急性毒性：AD1 (許容一日摂取量)は、34mg/kg/day

変異原性(Ames)：陰性

ヒアベスト® (S) LF-P

規格及び分析値一例

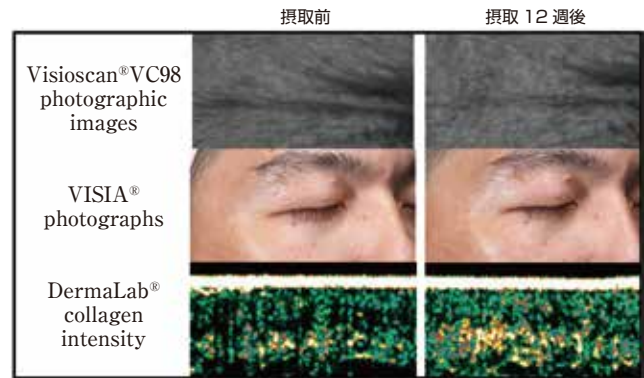
	規 格	分析値一例
性 状	本品は白色～淡黄色粉末で、わずかに特異なおいがある。	適
*確認試験(1)	本品の水溶液 (1→1000) 10mL に塩化セチルピリジニウム溶液 (1→20) 2～3 滴を滴加するとき白色沈殿を生じる。	適
*確認試験(2)	本品の水溶液 (1→10000) 1mL に硫酸 6mL を加え、水浴中で 10 分間加熱し、冷後カルバソール試液 0.2mL を加えて放置するとき、液は赤色～赤紫色を呈する。	適
*pH	5.0～7.0 (0.1+100)	6.3
*重 金 属	20µg/g 以下	20µg/g 以下
*ヒ 素	1.5µg/g 以下	1.5µg/g 以下
*溶血性連鎖球菌	連鎖球菌を認めない。	検出せず
*溶 血 性	赤血球が沈殿し、上澄液は透明である (溶血性を認めない)。	適
定 量 値 (グルクロン酸)	35%以上	46%
*◆ヒアルロン酸	95%以上	100%
水 分	10% 以下	6%
*粗 脂 肪	0.2% 以下	0.1% 以下
*強 熱 残 分	15～20%	18%
動 粘 度	20mm ² /s 以下 (0.2%, 30℃)	11mm ² /s
一 般 生 菌 数	300 以下 /g	20 以下 /g
大 腸 菌 群	陰性	陰性
カ ビ 酵 母	100 以下 /g	50 以下 /g

◆：弊社独自の手法による

(ヒアルロン酸 (%))：乾燥物中、ヒアルロン酸またはヒアルロン酸塩として=100-蛋白質 (%)-粗脂肪 (%) の式より求める

*：保証項目とし、ロット毎の分析は行いません。

試験方法：二重盲検試験
被験者：35歳以上65歳以下のアジア人男性・女性
摂取期間：12週間
摂取量：120mg/日
測定項目：画像解析 (Visioscan® VC98、VISIA®、DermaLab®)



<Oral Hyaluronan Relieves Wrinkles and Improves Dry Skin:

A 12-Week Double-Blinded, Placebo-Controlled Study. Nutrients 2021, 13, 2220.>

ヒアルロンサン HA-LF5-A

規格及び分析値一例

	規 格	分析値一例
性 状	本品は白色粉末である。	適
*確認試験(1)	本品の水溶液 (1→1000) 10mL に塩化セチルピリジニウム溶液 (1→20) 2～3 滴を滴加するとき白色沈殿を生じる。	適
*確認試験(2)	本品の水溶液 (1→10000) 1mL に硫酸 6mL を加え、水浴中で 10 分間加熱し、冷後カルバソール試液 0.2mL を加えて放置するとき、液は赤色～赤紫色を呈する。	適
pH	2.5～3.5 (0.1+100)	3.2
*重 金 属	20µg/g 以下	20µg/g 以下
*ヒ 素	1.5µg/g 以下	1.5µg/g 以下
*溶血性連鎖球菌	連鎖球菌を認めない。	検出せず
*溶 血 性	赤血球が沈殿し、上澄液は透明である (溶血性を認めない)。	適
溶 状	澄明 (T % (1%, 660nm)) : 95% 以上)	適
定 量 値 (グルクロン酸)	47.0～53.0%	51.9%
*◆ヒアルロン酸	95%以上	100%
水 分	10.0% 以下	2.7%
*粗 脂 肪	0.2% 以下	0.1%以下
*強 熱 残 分	3.0% 以下	1.0%
動 粘 度	1.2～3.5mm ² /s (1%, 30℃)	1.4mm ² /s
一 般 生 菌 数	300 以下 /g	20 以下 /g
大 腸 菌 群	陰性	陰性
カ ビ 酵 母	100 以下 /g	50 以下 /g

◆：弊社独自の手法による

(ヒアルロン酸 (%))：乾燥物中、ヒアルロン酸またはヒアルロン酸塩として=100-蛋白質 (%)-粗脂肪 (%) の式より求める

*：保証項目とし、ロット毎の分析は行いません。